

# 企業概要

## K 株式会社 協和製作所

### 【事業内容】

自動車部品事業（トランスミッション用シャフト、自動2輪用テンショナー部品）等の製造・販売  
事務機器部品事業（レーザービームプリンター用アルミスリーブ、ドラム軸及び従動ロー並びに複写機用アルミスリーブ）等の製造・販売

### 企業概要

企業名：株式会社協和製作所  
設立年月日：1955年9月1日（昭和30年9月創業）  
所在地：  
[本社] 〒458-0801 名古屋市長区鳴海町字若26  
TEL 052-892-1251 FAX 052-892-1630  
Email ks-jim@wh.commufa.jp

[大分工場] 〒879-0603 大分県豊後高田市かなえ台12  
TEL 0978-23-0222 FAX 0978-23-0160  
Email ks-oita@xj.commufa.jp

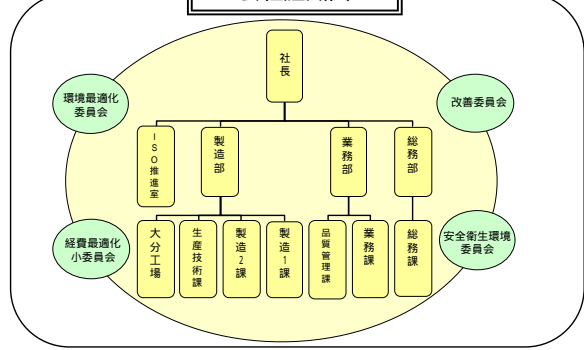


資本金：3000万円  
年商：29億円（2011年8月実績）  
従業員：126名  
代表者：代表取締役社長 狩浦健次  
主要取引先：サノ（株）他サノグループ4社、（株）エプソン  
日本発条（株）、光精工（株）、他  
自動車関連の実績：有（製品：トランスミッション系シャフト類）  
過去に実績有（製品：）  
無

交通アクセス：  
[大分工場] 大分空港より車で45分  
JR宇佐駅より車で10分

[本社] 名古屋地下鉄 桜通線（野並駅）から徒歩5分

### 会社組織図



### 経営理念

地球の環境と未来を考え、お客様に十分満足される高精度の技術と品質を通じ、社員とその家族の幸福と地域への貢献を目指し、明るく豊かな社会を創造しよう。

### 品質目標

お客様に満足される技術と品質を提供する。  
こだわりの心をもった「ものづくり」に挑戦し続ける。  
環境、品質、安全、生産など全ての事業活動において継続的改善を進める。  
「未加工ゼロ」、「機能寸法不良ゼロ」、「類似品混入ゼロ」、「負数不足ゼロ」を柱に活動を推進し、納入クレーム0件を目標に取り組み、顧客満足度の向上を目指す。

### 改善目標

「改善委員会は品質・生産性」、「環境最適化委員会は職場5S」、「経費最適化小委員会は経費削減」を柱とした各委員会を立ち上げ、目標値を定めて、環境改善や技術力・品質力・コスト力を高める為の土壌改革を推進する。

### 自社の技術内容（主要製品等）

主要製品	生産実績（ヶ月）
自動車関連部品	
マニュアルシャフト（AT）	42,000本
ストロークヘッド（MT）	5,000本
2輪用テンショナー部品	200,000本
事務機器関連部品	
現像用マイクロロー	2,100,000本
ドラムシャフト	900,000本

弊社は、自動車関連のトランスミッション系シャフトや、OA機器関連の現像システムの要となるキーパーツなどの超精密部品を加工し、原材料の調達から、表面処理、熟処理までを含めた一貫生産を事業形態としております。  
受託品目の生産プロセスについては、顧客ニーズ、製品機能にマッチした工法開発やそれに即した独自の生産設備、検査装置の内製化に取り組み、高品質及び高精度を実現することで、ベストプロダクト（E・Q・D・C）をご提案させていただきます。

#### 自動車関連部品



半世紀にわたって自動車部品の製造に携わってきた弊社は、物づくりの核となる要素技術の一つ一つを管理技術と融合させて、安心してお使いいただける製品を提供しています。

#### 事務機器関連部品



OA機器等の精密機器は、数ミクロンの高機能、高精度が要求されます。  
弊社は数ミクロンの高機能、高精度の具現化を達成するため、必要な生産設備を内製化することで、顧客・市場ニーズに対応した製品群を提供しています。

#### 自社開発機（例）



6軸ロボットによる自動箱詰め装置

加工精度とサイクルタイムを追求した孔明け加工機

省スペースを基本コンセプトに設計した洗浄装置。洗浄・箱詰めまで自動化を実現

### 保有設備一覧

機械名	メーカー	型式	加工領域/特徴	台数
セカンドグラインダー	日本精機/東振TC等	スル-/インワイルド	5 - 30 L250 - 600	84
多目的型NC旋盤	自社開発機	主軸移動型（1軸）	5 - 30 L100 - 600	53
多目的型NC旋盤	自社開発機	主軸移動型（2軸）	5 - 30 L100 - 600	42
汎用NC旋盤	江森/高松/マザック		3 - 25	19
多目的型フェイス加工機	自社開発機		ドカット・ハット・溝など/多軸制御	31
マシニングセンター	フジック/マザック等		X500/Y400/Z330	4
多目的型荷重管理圧入機	自社開発機		10 - 28（実績）L200 - 400	26
多目的型油除去装置	自社開発機		10 - 28（実績）L200 - 400	28
外観画像検査処理装置	自社開発機		6 - 20 - L400	17
多目的型孔明け加工機（インデックス式）	自社開発機		5 - 12（実績）	9
多目的型アロー盤	自社開発機		6 - 12（実績）	5
6軸制御ロボット	三菱	RV-3S/6S	梱包作業を自動化	19
精密濾過装置	MITAKA/小橋		濾過精度0.005以下	54
転造盤	ガミ	-M30	サ2級以上の精度加工可	3
生産設備（その他）				（26）
輪郭形状測定器	ミツヨ	CV3100 他	X軸100mm、Z軸±25mm、Z軸300mm	9
デジタルマイクロスコプ	ミツヨ	VHX-500 他	高倍率 VH-Z450（～3000倍）	4
真円度・円筒形状測定器	ミツヨ	RA2100 他	最大測定径 256mm、精粗径 580	3
画像寸法測定器	キエンス	IM-6500	視野 6 - 25、±精度0.7μm	2
測定器及び分析器（その他）				（25）

### 革新的企業マインド

私たちが目指す革新的企業とは、「温故知新」の精神に基づき、長年培った技術と新たに取組む技術との融合化に向け、社の叡智を結集し、時代が求める革新的技術に邁進して、新たな価値を創造する企業を目指します。

市場トレンドにおける自社の技術力の立ち位置を見極め、新たな製品や分野の開拓を模索する攻めの経営。また、「モノづくりの原点に立ち返り」、「知る、観る、試す」ことで個々のスキルを集積し、市場ニーズに添った技術提案型企業として、新たな価値を提案します。

### 現在の取組み（例）

- 従来型の画像処理では判別不可能な症状（模様、シミ、キズ、ゴミなど）を、光・光学・デジタルを融合した表面画像解析技術を取り入れて、極小で微細な症状の判別を可能とした画像処理技術の開発。  
アナログ（人の目） デジタル化へ
- 多機能型汎用NC加工機から、一定の水準と加工範囲を兼ね備えた機能重視型加工機の開発。
- スマートロボットを目指し、省スペース・省エネルギーと小ロット対応が可能な環境重視型表面処理技術の開発。

### 今後の取組み（事業基盤の強化）

- お客様の求めるものと、市場のニーズとを結び、市場価値を知るために必要な商品を探し、商品の機能や動き、パーツの形状・水準の解析など、市場の技術を知ることによって、新たなコア技術の構築を目的に市場リサーチに取り組む。
- グローバルフィールドへの挑戦
  - 多極化への転換。
  - 多機能化への拡大（機能の複合化）。
  - 異業種への参入（新たなものづくり）。

### 特徴・強み（セールスポイント）

顧客ニーズ、生産機能にマッチした工法開発やそれに即した独自の生産設備、検査装置の内製化に取り組み、高品質・高精度を実現することでベストプロダクト（E・Q・D・C）をご提案させていただきます。